

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和3年4月7日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.49

合掌、ありがとうございます。

4月になり新年度が始まりました。お知り合いやご親戚の方には新しい学校、新しい職場、新しい環境で頑張っておられる方もあるのではないのでしょうか？応援の意味で聖使命にお繋ぎし、普及誌をお届けください。きっと神様がよいように導いてくださいます。

さて、前号でも、お知らせしましたが4/9（金）～4/30（金）全国幹部研鑽会の代替策として「“新しい文明”の基礎を作るための生長の家ネットフォーラム」が開催されます。

生長の家公式ホームページ上で公開されますが、LINEでもURLをお届けします。内容は、大平収一（おおだいらしゅういち）本部講師・佐藤香奈美本部講師のご講話と事例発表があります。生長の家の会員でない方々にも聞いて頂きたい内容ばかりです。講習会に来てくださっていた方など男女を問わずLINEの出来る方、ホームページが閲覧できる方に「久しぶりに生長の家のお話は如何でしょうか？」とお声掛け頂きまして、新しい方にもお勧めをお願いいたします。上映会につきましては、4月5日から1か月間「まん延防止等重点措置」が出されましたが、教化部における上映会の参加報告では大総連ごとの参加者が少ないようですので、厳重に感染対策を取って開催させて頂くことになりました。ただ、ご家族がご心配されたり、ご体調の優れない場合は残念ですがご参加をお見送り下さい。

そして、フェイスブックをされている皆様は「ノンロック・リレー」という行事が始まります。これは、原発ゼロ、低炭素社会の実現を祈りながら、総裁先生が作成された「観音棒」をバトンにしてSNI自転車部メンバーが、森の中のオフィスから生長の家福島西郷ソーラー発電所まで自転車でリレーされます。フェイスブックをされている皆様は、ノンロック・リレーグループにお入りいただいて、応援コメントなどをお願いいたします。

白鳩会総裁・谷口純子先生著『46億年のいのち』50ページより

「日時計主義」というのを生長の家ではお勧めしているが、それは自分の周りの物事の良い面、明るい面、感動したこと、社会の明るい出来事のみを、心に強く印象付ける生き方である。それを自分自身にも当てはめるのである。人によっては、そんなことをしたら、いい加減な自分で自己満足して、進歩や成長の妨げになると考える人がいるかもしれない。けれども、現実には、謙虚に自分を見つめ、自分の良さを認めると共に、足りない部分の改善に努力をすることは、それほど簡単ではない。自己の本性に対する絶対的な信頼がなければ、できないことだ。

ありのままの自分で背伸びせず、のびのびと努力を重ねていけたらと思う。自分の心で認めたもの、努力を重ねたものだけが、私たちの人生に反映されてくるのだから。」

神様の方に向かって、明るくのびのびと努力を続ける自分のこともほめてあげましょう。再拝